

参加費無料!!
誰でも参加できます!!

サイエンスカフェ

科学でグッドコミュニケーション

2017.03.25 (SAT) 14:00-16:00

@ Pianissimo ヒグラシ珈琲

ロボットと、鳥。

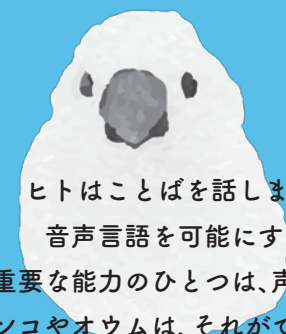
何の共通点もないように思える2つを繋ぐキーワードは
「コミュニケーション」でした。



#弱いロボット

「弱いロボット」は、
人とのかかわり合いの中で
行為の意味が生まれてくる
「ソーシャル(社会的)なロボット」。
コミュニケーションや対話の本質は
「弱さ」や「頼りなさ」、「不完全さ」にあります。
人がいないと役に立たないロボットこそ、
「人間とのコミュニケーションを引き出す」
ことにつながるのです。

#鳥？



ヒトはことばを話します。
音声言語を可能にする
重要な能力のひとつは、声まね。
インコやオウムは、それができます。
ヒトとヒト以外の
生物の音声コミュニケーションの比較により、
人類のような知的な存在によってなされる
複雑なコミュニケーションの
特徴について考えます。

サイエンスカフェ「科学でグッドコミュニケーション#弱いロボット#鳥？」

概要

日 程：2017年3月25日(土)
時 間：14:00 - 16:00 (13:30 受付開始)
場 所：Pianissimo ヒグラシ珈琲
参加費：無料
募集人数：40名(抽選)

内容

2人の講師を招き、コミュニケーションというテーマでロボットと心理学という異なる分野の研究を同時に学ぶことができます。また、サイエンスカフェとして、講師と参加者が気軽に語りあえる講座です。

講師

岡田 美智男



NTT 基礎研究所 情報科学研究部、国際電気通信基礎技術研究所(ATR)などの主任研究員を経て、2006年より豊橋技術科学大学情報・知能工学系教授。人の優しさや学びを引き出すような〈弱いロボット〉の研究を行っている。主な編著書に、『弱いロボット』(医学書院、2012)、『ロボットの悲しみ-コミュニケーションをめぐる人とロボットの生態学』(新曜社、2014)など。

関 義正



愛知大学文学部心理学コース准教授。
千葉大学大学院自然科学研究科修士(理学博士)。
米国メリーランド大学研究員、東京大学大学院進化認知科学研究センター助教などを経て現職。
専門は生物の音声コミュニケーション。

申込方法

※申込期限 2017年2月28日迄

(1) 必要事項を申込用紙を記入し、FAXで送付 / (2) QRコードから申し込む / (3) 電話での申込

氏名			ご住所		
-----			〒		
性別			携帯電話番号(緊急連絡先)		
年代			メールアドレス		
代					



お問い合わせ：豊橋市役所まちなか図書館整備推進室
(TEL) 0532-55-8102 / (FAX) 0532-55-8100
(E-mail) machitosho@city.toyohashi.lg.jp